

## 令和6年 決算特別委員会〔総括質疑〕開催状況

開催年月日 令和6年11月14日(木)

質問者 日本共産党 丸山 はるみ 委員

答弁者 知事

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p><b>三 道民意見の広聴と反映等について</b></p> <p><b>(一) 道民意見を反映させる機会確保について</b></p> <p>なおみちカフェが幅広い道民意見を聴く機会として設定されていないということが各部審査で明らかになりました。広く道民から意見を聴く機会をなぜ設けなかったのかお答えください。</p> <p><b>(再質問)</b></p> <p>今の答弁ですと、道民の声は既に十分に聴いてきたから、直接意見を聴く機会は設けなかったというふうに理解しますけれども、知事は初当選以来、公募型による道民との対話の機会というのを一度でも設けたことがありますか。</p> <p><b>(二) 道民の声を直接聞く機会の確保について</b></p> <p>なおみちカフェは先進的な活動をしているところをピックアップしていると思うんですね。そうではなくて、我が会派の調査によると、秋田、栃木、神奈川、石川県等の知事は、公募による県民との意見交換会というのを開催しています。その他、公募こそ行っていないものの「直接県民の声を聞く」ことを謳っている知事が多数いると。</p> <p>道民の声を知事が直接聞く機会の必要性をどのように認識していますか。</p>	<p><b>(知事)</b></p> <p>地域訪問についてであります。なおみちカフェは、私自身が地域に赴き、市町村長にも同席いただきながら、特色ある取組を行っている地域づくりの実践者の方々から直接お話を伺い、その取組を広く発信するとともに、道の施策に反映させることを目的としております。</p> <p>これまでも、可能な限り多くの地域を訪問し、本土と比較して厳しい条件下にある離島において地域づくりに取り組まれている方々や、母国とは異なる環境で苦勞されながらも、競走馬の育成に取り組んでいるインド人の方々やそれを支える施設の皆様など、地域において懸命に努力をされている道民の皆様との対話を重ねてきたところでございます。</p> <p><b>(知事)</b></p> <p>道民の皆様からの意見聴取についてでございますけれども、これまでにテーマなどを設定せずに公募した道民の皆様を集めて、ご意見を伺うというような形での機会は設けてはきていないというものの、私自身はこれまでも、なおみちカフェとしては、令和元年度からこれまでの間、223回実施をさせていただいて、延べ208市町村を訪問し、できるだけ多くの方々と、道民の皆様と対話を重ねてきたところでございます。</p> <p>今後とも、私はもとより、道庁全体で様々な機会を通じて、道民の皆様の意向をきめ細かに把握してまいりたいというふうに考えております。</p> <p><b>(知事)</b></p> <p>道民の方々からのご意見の聴取についてでございますけれども、本道が直面する様々な課題に的確に対応していくため、私自身が、地域に赴き、様々なお立場の道民の皆様から、地域の実情を直接お伺いする、このことは大変重要と認識しています。</p> <p>このため、これまでも、地域訪問の実施などを通じて、地域が抱える課題や特色ある取組についてお話を伺い、その結果を庁内で共有し、道の施策や取組につなげてきたところでございます。</p> <p>今後とも、私はもとよりでございますが、各部局や振興局におきましても、様々な機会を捉えて、道民の皆様の意向をきめ細かに把握し、道政に反映できるように努めてまいります。</p>

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p><b>(三) 性的マイノリティ当事者の声を直接聞くことについて</b></p> <p>環境生活部所管審査でパートナーシップ制度導入の議論を行いました。</p> <p>当事者の意見を聴かずして知事判断はできないというふうに考えます。性的マイノリティ当事者の声を直接聞こうとするお考えはありますか。</p> <p><b>(再質問)</b></p> <p>なおみちカフェのように、さながら会員制のサロンのようなものではなくて、広く道民の意見を聴いて欲しいと思うんです。</p> <p>知事に声が届かないから要求がないということではないはずです。加えて、子どもの医療費もそうですけれど、性的マイノリティの問題にしても、これだけ声が上がっているのに、そして性的マイノリティの方々については、未だに差別がある中で、少数派ですから、声が上げられないという状況がある中で、それでも道内で制度を導入している、こういう人たちがいて、声が上がっているのになぜ、知事にその声が届かないのでしょうか。</p> <p>謙虚に傾聴する姿勢をもって、困りごとを抱えている道民の皆さんの声を聴く姿勢を知事は持つべきではないかと思うんですけれども、お考えをお聞かせください。</p> <p>是非、実現をお願いします。</p>	<p><b>(知事)</b></p> <p>性的マイノリティに関する取組等についてではありますが、施策の推進に当たっては、さまざまな皆様からご意見をお伺いすることが重要と考えております。</p> <p>これまで、人権施策推進基本方針の見直しに当たり、当事者を含む関係団体の方々にご参加いただいてまいりましたほか、市町村等を対象とした理解促進セミナーや職員向け勉強会の開催において、性的マイノリティの方々を講師に迎えるなど、当事者の方々の声をお聞きし、その思いに寄り添いながら各般の取組を進めてきたところでございます。</p> <p>道としては、引き続き、性的マイノリティの方々の理解の促進に努め、適切な配慮につながるよう取り組んでまいります。</p> <p><b>(知事)</b></p> <p>道民の皆様のご意見の聴取等についてでございますけれども、今後ともできるだけ多くの道民の皆様の声をお聴きしながら、道政を進めていきたいと考えております。</p>